

教育委員会だより

「自主」と「共生」～自己肯定感

令和元年 11 月 26 日号 多治見市教育委員会 教育総務課

土曜学習⑤「見て、聴いて、描いてふれる多治見修道院」



10月26日(土)、多治見修道院を会場に、本年度5回目のわがまち多治見大好き講座を開催しました。

前半は、アルディ神父や修道院のボランティアの方から、多治見修道院の概要について、施設を巡りながら説明を受けました。奥行きがある広大な敷地内ではブドウの葉が色づき始めていました。

前日の強い雨で、地面はややぬかるんでいましたが、いくつかのグループに分かれた参加者は、中学生ボランティアと共に、修道院について学びました。その後は礼拝堂に戻り、パイプオルガンの演奏を楽しみました。礼拝堂で聴く「トッカータとフーガ」「アメイジンググレイス」は荘厳で感動しました。

その後は思い思いの場所で、スケッチを行いました。酒井先生、上休場先生、澤田先生にご指導いただきました。礼拝堂の天井を正確に描く子、ステンドグラスを大きく描く子、外で、駐車された自動車とマリア像を重ねて描く子。豊かな感性で、世界に一枚しかないその子の絵を完成させることができました。

さわやかな秋晴れの空の下、充実した一日になりました。お世話になりましたサポーター、ボランティアの皆様へ心よりお礼申し上げます。

- ・見学できてうれしかったです。ステンドグラスがきれいでした。スケッチできて、はじめてでしたがうまくかけてうれしかったです。(小1)
- ・何かを達成した感じの自信がある顔になって帰ってくるので、毎回とても楽しく講座を受けさせていただいています。(小2保護者)

令和元年度 第69回多治見市中学校音楽祭



11月8日(金)、バロー文化ホールにて、第69回多治見市中学校音楽祭が開催されました。市内全8中学校の2年生が一堂に会し、合唱を交流しました。

小泉中学校は代表クラス。優しく美しい、日頃の学級の歩みの確かさが伝わる

合唱でした。笠原中学校は学年合唱。「ふるさと」は無伴奏。全員で心をつににする。誰も取り残さない。そんな決意が伝わる発表でした。南ヶ丘中学校も学

年合唱。「心の中にきらめいて」まるで卒業式の会場にいるような、温かさや切なさが聞き手の胸に響く発表でした。多治見中学校も学年合唱。大人数でしたが、ステージに立った瞬間からチームワークの良さが伝わってきました。「時の旅人」を情感豊かに歌い上げました。南姫中学校も学年合唱。「風を見つけて」。姫の豊かな自然の中で育まれた仲間のつながりが、懸命に歌う素敵な表情から伝わってきました。平和中学校も学年合唱。「YELL」男女の美しいハーモニーに乗り、曲の切なさがよく表現されて聴き手の胸を打ちました。北陵中学校も学年合唱。「with you」無伴奏による出だしには、会場の誰もがはっとしました。美しい女声、たくましい男声。美しいハーモニーでした。陶都中学校も学年合唱。大人数の「時の旅人」の合唱は、決して人数によるものでない、迫力と伝わる力がありました。

ご指導いただいた南ヶ丘中学校の國府田校長先生は「どうしたら上手に歌えるかという問いの答えが、今日の皆さんの姿から分かった。それは、どうしたら安心して歌えるかを徹底して話し合うことだ」と言われました。その通りの、安心感と温かさに満ちた時間でした。

令和元年度多治見市青少年まちづくり市民大会

11月16日(土)、バロー文化ホール小ホールで開催されました。

冒頭、松田校区会長は、発足25年の歴史と「今日の会が携わる人の次のアクションにつながるように」という願いを力強く述べられました。続いて会長である古川多治見市長が、青少年育成に携わる方々への感謝を述べ、17名の功労者が感謝状を受けられました。

活動の実践報告は、共栄校区から地域を挙げたふれあい文化祭の充実が、北栄校区からは6名の子どもスタッフにより、種まきから花いっぱい活動に参加して得た喜びが生き生きと発表されました。

文字職人杉浦誠司さんの講演は「打って響かぬ子どもなし」というタイトルで、子ども達を信じて声をかけることの大切さを熱く語ってくださいました。

17名の中学生スタッフ多治見市青少年まちづくり市民会議の皆様、素晴らしい会を支えてくださった全ての皆様に厚くお礼申し上げます。

< 12月の行事から >

- 9日(月)インクルーシブ教育推進委員会②
- 12日(木)小学校外国語教育主任研修会
- 18日(水)教育委員会会議
- 27日(金)冬休み(1月7日(火)まで。冬休み後最初の登校日は1月8日(水)学校閉庁日

< 1月の行事から >

- 6日(月)学校閉庁日
- 7日(火)連合生徒会
- 8日(水)冬季休業後最初の登校日
- 14日(火)教育実践論文審査会
- 25日(土)わがまち多治見大好き講座⑧「科学に挑戦」(80名)